

福岡県ベンチャービジネス支援協議会

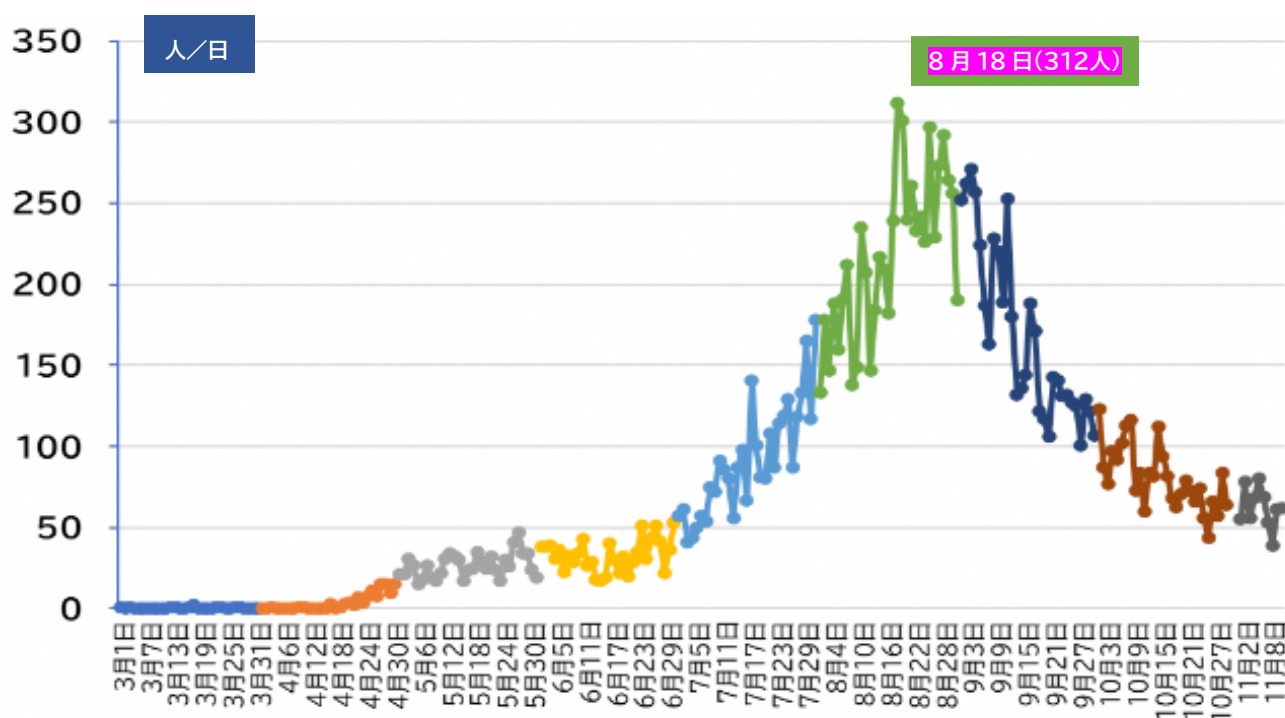
タイにおける現地情報

2021 年 11 月 15 日
HS-TECH ENGINEERING
橋本 真也
Sunisa Thammaprot

【コロナ第四波の襲来(その4)】

コロナ 3 指標(死亡者、人工呼吸器装着者、重症者)の推移(タイ全土)

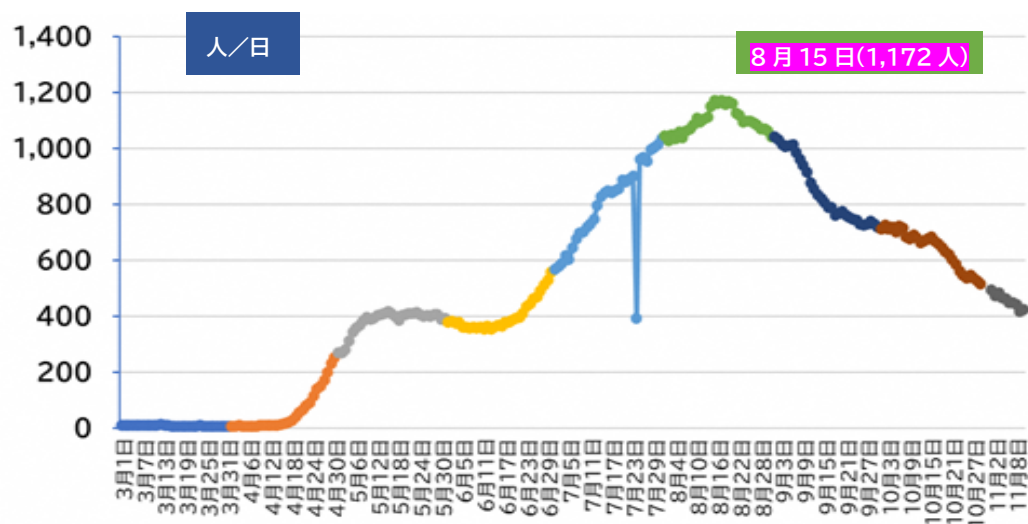
タイ全土における 3 月 1 日から 11 月 10 日までのコロナ関連の死亡者数、人工呼吸器装着者数および重症者数¹の推移を図・表 1～3 に示した。いずれの指標も 8 月中旬(15-18 日)がピークであった。なお、タイは 11 月 1 日から全土で開国(隔離無し)をスタートしたことから、今後もコロナ 3 指標の推移を注視していく。



図・表 1 死亡者数推移

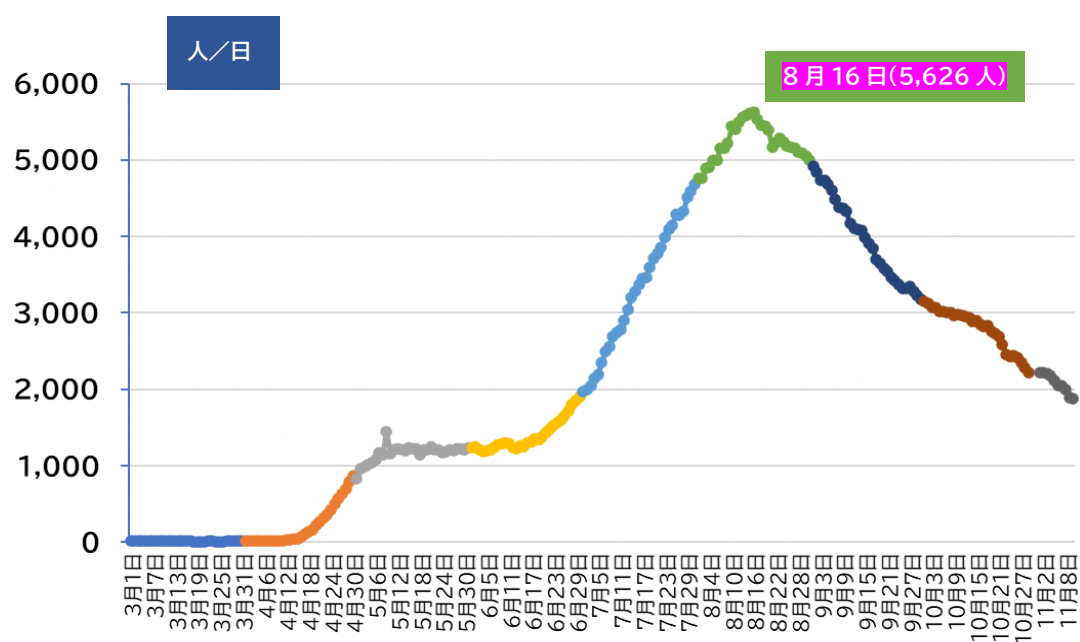
出所:公衆衛生省のデータから作成

¹ タイの重症者には、会話不能、胸部の圧迫感(常時)、呼吸時の胸の痛み、動脈血酸素飽和度、胸部 X 線写真等に肺の浸潤の進行を示す患者等が含まれている。ただし、人工呼吸器装着者は別カウントとなる。



図・表 2 人工呼吸器装着者数推移

出所: 公衆衛生省のデータから作成



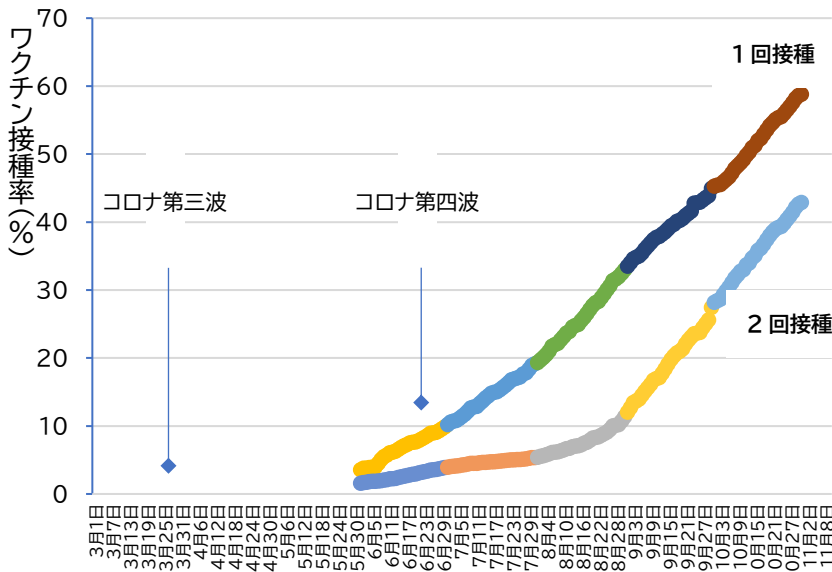
図・表 3 重症者数推移

出所: 公衆衛生省のデータから作成

ワクチン接種率と重症者数・死亡者数推移

❖ タイ全土のワクチン接種状況

タイ全土における6月1日から11月10日までのワクチン接種(1回、2回)を図・表4に示した。12月末まで国民の70%にワクチンを接種し、2022年2-3月頃までに集団免疫を獲得するとして政府目標にむけ、踏ん張り所か。



図・表4 ワクチン接種率推移(6月以降)

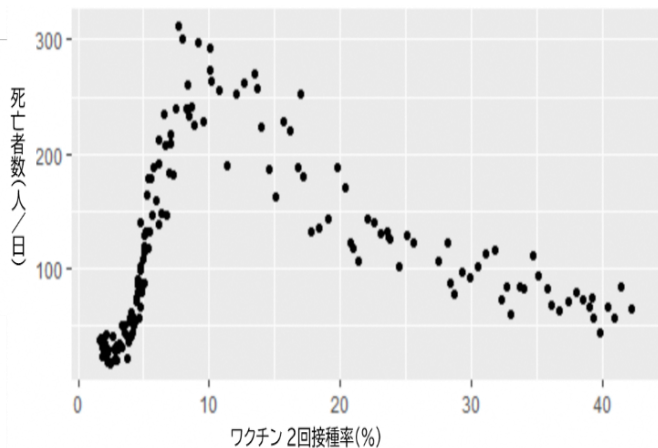
出所:公衆衛生省のデータから作成

図・表5では6月1日以降、10月31日までのワクチン2回接種率と日間・死亡者数推移を、図・表6では同2回接種率と重症者数の推移を示した。死亡者数は3月下旬の「**コロナ第三波**」以降100人未満(図・表1)であったが、6月中旬以降の「**コロナ第四波**」において急増し、8月18日にピーク(312人)を記録した。

ところが(一回目のワクチン接種率が25%)、同2回目が7%を超えたあたりから死亡者数が急激な減少に転じた(図・表5)。なお、同期間におけるワクチン2回接種率と重症者数の推移も同様の減少傾向を示した(図・表6)。もっとも、種々の要因を考慮した多変量解析を実施していな

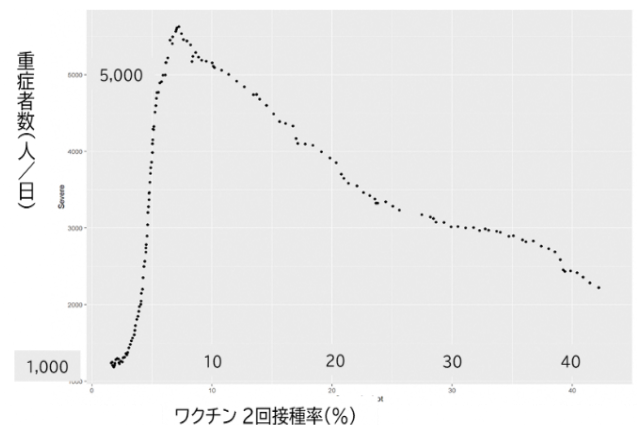
い事から推測の域を出ないが、国を挙げた懸命の努力によるワクチン接種率向上が**コロナ3指標**の減少に寄与している可能性を棄却できないだろう。

❖ ワクチン接種率と死亡者数および重症者数の関係



図・表5 ワクチン2回接種率と日間・死亡者数推移

出所:公衆衛生省のデータから作成



図・表6 ワクチン2回接種率と重症者数推移

出所:公衆衛生省のデータから作成

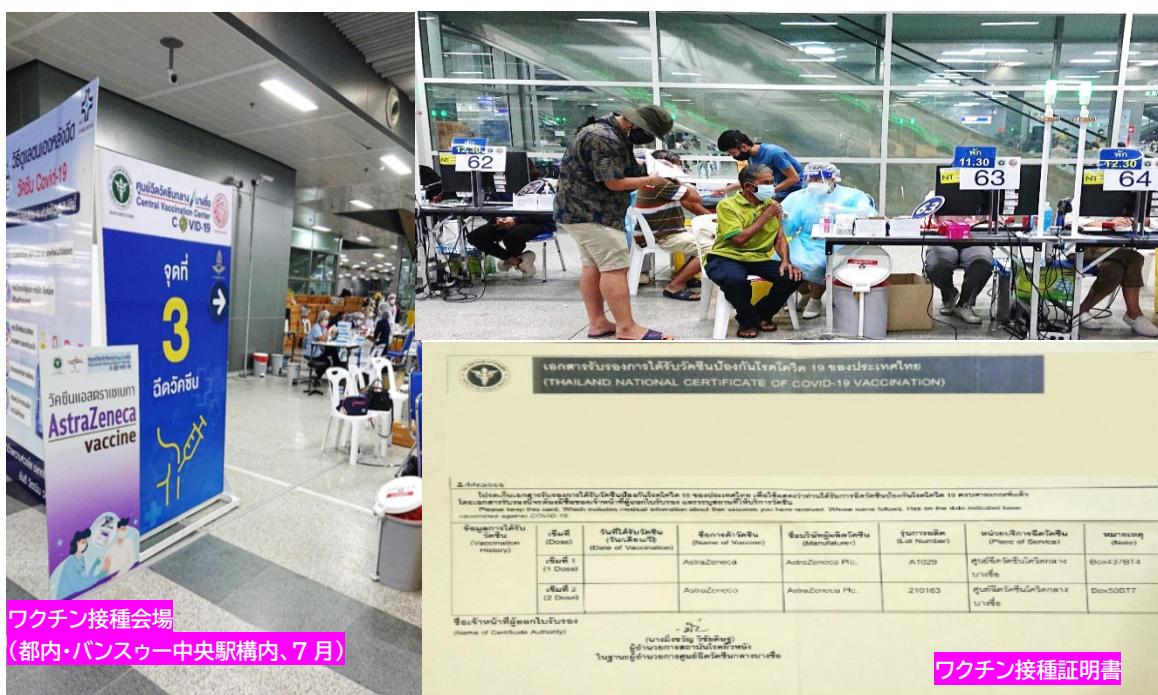
❖ 主要都・県のワクチン接種状況

9月12日、10月7日および11月10日時点での主な都・県におけるワクチン接種率の推移を図・表7に示した。バンコク都および日系企業が多数集積するChonburi(チョンブリ)県で2回接種率が当初目標の70%を超えた。ただし、観光地としても有名なChiang Mai(チェンマイ)県では51.1%にとどまっている。

図・表 7 主要都・県のワクチン接種率推移

都・県	ワクチン1回接種率 (%)			ワクチン2回接種率 (%)		
	9月12日	10月7日	11月10日	9月12日	10月7日	11月10日
Bangkok	95.2	101.5	111.3	36.1	56.9	91.6
Chonburi	53.7	69.6	85.1	22	46.8	73.3
Samut Prakan	57.1	67.7	77.1	21.6	44.5	61.9
Pathum Thani	57.8	65.8	78.2	20.4	46.5	63.9
Chachoengsao	59.1	69.7	79.4	22.1	38.6	59.8
Samut Sakhon	52.4	65.1	82.9	26.3	43.9	66.9
Ayutthaya	46.8	54.4	62.5	14.3	40.6	54.3
Rayong	35.8	49.4	66.1	18.9	32.9	52.3
Chiang Mai	29.1	42.5	72.6	17.1	29.4	51.1
Samut Songkhram	24.3	34.6	45.8	14.9	25.1	39.2

注)接種率 70%以上で薄緑、出所:公衆衛生省のデータから作成



ワクチン接種会場
(都内・パンスウ中央駅構内、7月)

ワクチン接種証明書

隔離無しに伴う入国から滞在中の必要事項(11月以降)

Tourism Authority of Thailand のウェブサイト²に 11 月からの開国に向けたタイへの入国から滞在中の必要事項³が英文で示されている。アジアトラベル社はその邦訳(下記)を自社のウェブサイト⁴に掲載した。

❖ 出発前

- ・日本を含む対象 46 か国・地域に 21 日間以上滞在していること
- ・タイへの渡航は空路に限定
- ・タイランドパスの申請・登録 (<https://tp.consular.go.th/>)
- ・ワクチン接種証明書(渡航日の 14 日以上前に接種完了済みのもの)
- ・保護者と一緒に旅行する 12 歳未満の子供はワクチン接種の有無は問われず
- ・出発 72 時間前以内に受けた PCR 検査の陰性証明書(全ての旅行者が対象)
- ・到着初日の宿泊施設(SHA+, AQ, OQ, AHQ)の予約確認書
- ・新型コロナ治療費を含む 5 万ドル以上をカバーする医療保険証

❖ 到着時

- ・予約済みのホテル⁵に最低 1 泊すること
- ・滞在可能なホテルは空港から 2 時間以内(バンコク到着で 1 泊目パタヤも可能)
- ・ホテル到着後に PCR 検査を受診
- ・ホテルで追跡アプリ(モーチャナ, [MorChana](#))をダウンロード&インストール
- ・検査結果が判明するまでは部屋内に待機(通常は 6 時間以内に判明)

❖ 滞在中

- ・陰性であれば翌日からタイ国内を自由に移動可能。帰国や第 3 国への出国も制限無し
- ・陰性者には抗原検査キット(ATK)を配布。滞在 6~7 日目に自身で検査
- ・検査結果はモーチャナに記録
- ・滞在中は D-M-H-T-T-A(ソーシャルディスタンス、マスク着用、手洗い、検温、抗原検査、追跡アプリ)を遵守



ブラ・タート・パノム寺院(ナコーンパノム県)



メコン川、対岸にラオスを望む。
建物は通関・入国審査所(ナコーンパノム県)

バンコクから北東約 700 キロに位置するナコーンパノム県、メコン川でラオスと国境を接する。

同県、[ブラ・タート・パノム寺院](#)はタイ東北部で最も神聖な仏教施設とされ、訪れたいタイ人が多い。

² <https://www.tatnews.org/2021/10/thailand-reopening-exemption-from-quarantine-test-go/>

³ https://www.asiatravelnote.com/2021/10/28/thailand_reopening_test_and_go_rules.php

⁴ https://www.asiatravelnote.com/2021/10/26/sha_plus_hotels_and_aq_hotels.php

経済の一側面（中央平原の洪水対策）

2011 年、バンコク周辺を含むタイの「中央平原(図・表 8、図・表 10 上図)」は約 60 年ぶりの大洪水に見舞われた⁵。損害保険会社が洪水被害を受けた日系企業に支払った保険金は 5,000 億円に上った。特にバンコク周辺の 2 県、7 つの工業団地等⁶(804 社)が全て水没した。高台に位置する⁷ことから洪水とは無縁とされ、政府の洪水対策本部が設置されていたドーンムアン国際空港までもが冠水した(図・表 9)。

また、バンコク都心を通貫するチャオプラヤー川の河口から北方 100 キロに位置する世界遺産のアユッタ



図・表 8 中央平原(バンコク周辺)の標高

出所:[Dutch Risk Reduction Team Mission Report 2016](#)

ヤー旧市街の標高は約 7mで勾配は1万分の1にも満たない⁷。この地域に住むタイ人にとって、標高 2 メートルはれっきとした高台なのだ。都心のルフトップダイニングバー⁸からは、見晴るかす中央平原のパノラマを一望できる。

2011 年ほどの被害は出ていないがタイでは毎年、洪水に見舞われている。そこで、キングダイク(王様の堤防、下の写真)や配水路を築き、バンコク都心や要衝への洪水の襲来を阻止する活動が営々と展開されている。ただし写真を見ても、自然的・社会的諸条件が大きく異なる日本の治水対策とは一概に比較はできない。

なお、被害に遭った工業団地等の内、資金力のある工業団地等は敷地境界に長大な堤防や緩衝緑地の造営などの対策をとった。ただしこれらの対策によって洪水の流れが変わり、新たな課題(被害)に直面している地域もあるようだ。



図・表 9 冠水のドーンムアン国際空港 出所:JETRO

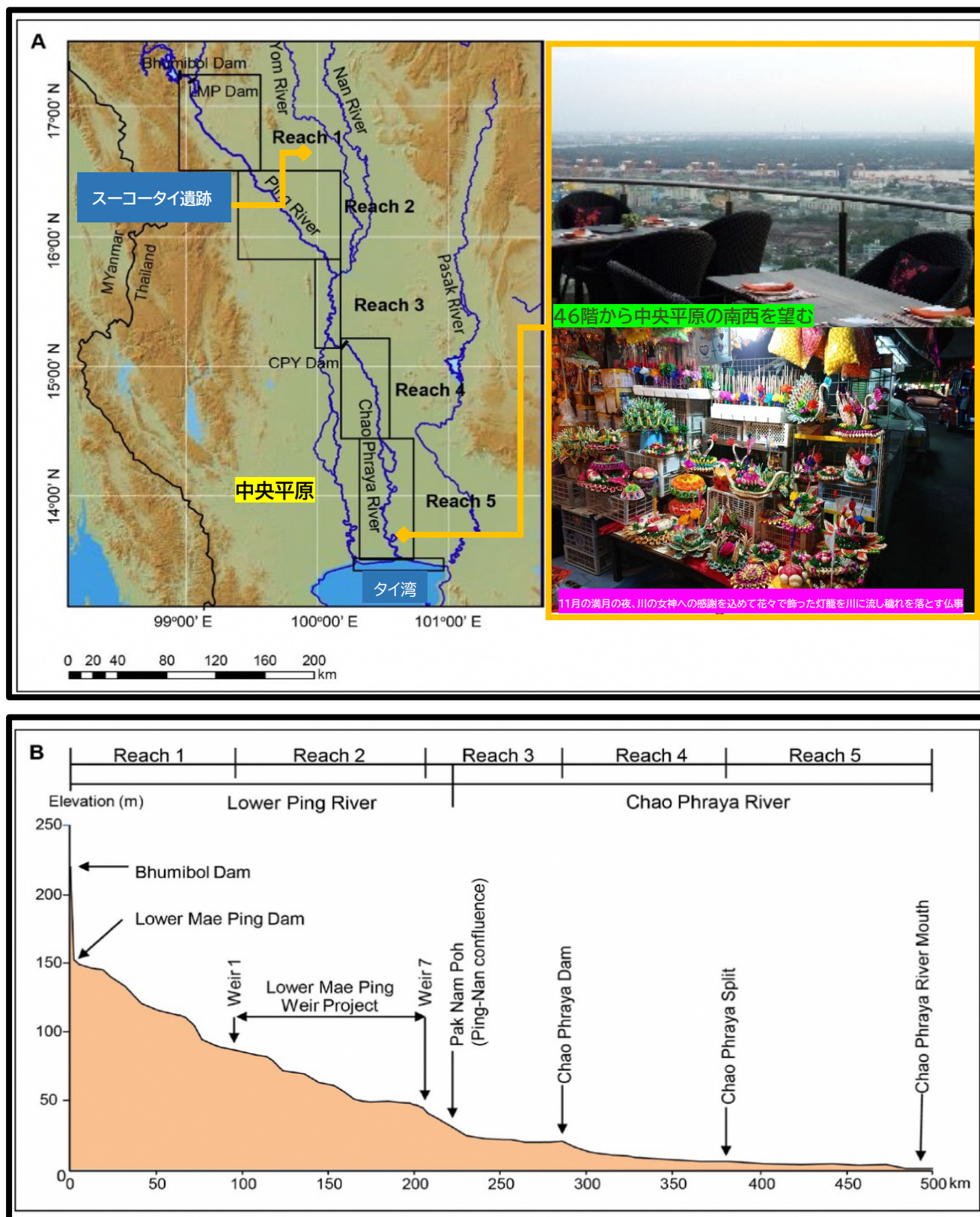
⁵ タイ全土で死者 813 人(溺死 8 割、2 割が感電死)、被災者 950 万人

⁶ タイで「工業団地: Industrial Estate」の呼称を使用できるのは、[工業団地公社法に基づく工業団地](#)のみ。その他は「工業公園: Industrial Park」などの呼称を使用する。本稿では工業団地およびその他の用地を合わせて工業団地等とした。

⁷ 玉田芳史他、情報分析レポート No.22、p99、タイ 2011 年大洪水—その記録と教訓—、アジア経済研究所 IDE-JETRO、2013、ドーンムアン国際空港のドーンとはタイ語で高台を意味する。

⁸ バンコクの高層ビル屋上には食事と絶景が楽しめる数多くのダイニングバーがある。

<https://www.bangkoktourismguide.com/attractions/rooftop-bars-bangkok.html>



図・表 10 タイ北部および中央部の Ping 川下流および Chao Phraya 川の形態変化:洪水および沿岸平衡解析

出所: <https://www.degruyter.com/document/doi/10.1515/geo-2019-0013/html>

バンコク点描



蒸し上げた黒米(餅米)、日本の銘柄米に味や食感でも引けを取らない。
肉・魚をトッピングしたバンコクの伝統的な朝ご飯

黒米 <https://cookingwithlane.com/black-sticky-rice-thai-khao-niew->

コロナ以前、コロナ禍中の10月から11月に撮影